

杉本委員 提出資料

第2回周産期医療と救急医療の確保と連携に関する懇談会

平成20年11月20日（木）

大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 母体救急症例

症例	入院日	年齢	病名	妊娠週数	前医	治療内容	ICU滞在日数	輸血	母体転帰 1	母体転帰 2	胎児転帰
1	2003年	33	帝切後、UAE後、子宮全摘後出血	出産後	〇〇病院		3	有	生存	転医	生存
2	2004年	26	意識障害、転換性障害s/o	17	〇〇クリニック		2	無	生存	退院	生存
3	2004年	34	左被殻出血、脳室穿破	37	〇〇病院・救命センター	脳室ドレナージ、帝王切開	16		死亡		生存
4	2005年	28	帝切後弛緩出血	帝王切開後	当院産科	UAE	3	有	生存	院内転科	生存
5	2005年	28	産褥期腎不全、肺水腫、常位胎盤早期剥離	出産後	〇〇病院→当院産科	CHDF、抗菌薬	5	無	生存	院内転科	生存
6	2006年	23	腹部刺創、腸間膜損傷、小腸損傷	27	〇〇救命救急センター	腸間膜修復術	12	有	生存	院内転科	死亡
7	2006年	36	産褥後弛緩出血、出血性ショック	出産後	当院産科	UAE	2	有	生存	院内転科	生存
8	2006年	33	頸管妊娠、進行流産	5	〇〇クリニック→当院産科	子宮内搔爬術	1	無	生存	院内転科	-
9	2006年	37	常位胎盤早期剥離、帝切後出血、急性腎不全、DIC	帝王切開後	〇〇病院		14	有	生存	院内転科	生存
10	2007年	39	弛緩出血、出血性ショック	出産後	〇〇産科	子宮全摘・会陰部縫合	1	有	生存	院内転科	生存
11	2007年	31	腎動脈瘤破裂、出血性ショック	帝王切開後	当院産科	腎動脈瘤TAE	2	有	生存	院内転科	死亡
12	2007年	27	一過性半盲、失語、四肢感覚障害	37	〇〇産科→当院産科		1	無	生存	院内転科	生存
13	2008年	38	常位胎盤早期剥離、DIC、出血性ショック	28	〇〇産科→当院産科		13	有	生存	院内転科	死亡
14	2008年	29	意識障害、ストレス性精神病	9	〇〇病院→当院産科		4	無	生存	退院	生存
15	2008年	23	子宮外妊娠、腹腔内出血		〇〇病院→当院産科	手術	1		生存	院内転科	-
16	2008年	27	産褥心筋症	出産後	〇〇クリニック→当院産科	IABP、PCPS	17	無	生存	院内転科	生存
17	2008年	34	弛緩出血、出血性ショック、DIC	出産後	〇〇助産院→当院産科	UAE→子宮全摘	5	有	生存	院内転科	生存
18	2008年	38	痙攣重責発作、脳腫瘍の疑い	20	時間外外来受診		1	無	生存	院内転科	生存
19	2008年	41	不正性器出血、出血性ショック	-	〇〇病院→当院産科	UAE	2	有	生存	院内転科	-
20	2008年	36	稽留流産、子宮外妊娠、腹腔内出血		〇〇クリニック→当院産科	左卵管切除術	2	有	生存	院内転科	-
21	2008年	17	産後出血、出血性ショック、膈壁損傷	出産後	〇〇病院	TAE、血腫除去術、圧迫止血術	2	有	生存	院内転科	生存
22	2008年	35	腹部、腰部打撲	11	直送		2	無	生存	退院	生存